

■ リモコンのサービス機能について

●リモコンには、各種サービス機能があります。試運転、点検時等、必要に応じてご利用ください。

サービス機能一覧表

機能	機能概略	ボタン操作		復帰操作	ユニットの状態
		RCS-SH30B	RCS-SH30A		
試運転	強制サーモONで運転	点検 ボタンを4秒以上押す		点検 ボタンを押す	運転状態を維持
センサー温度表示	各種センサーの温度表示	点検 + セット/取消 ボタンを同時に4秒以上押す	点検 + 取消 ボタンを同時に4秒以上押す		
サービスチェック表示	警報履歴の表示	点検 + タイマー設定 ボタンを同時に4秒以上押す (履歴の削除は セット/取消)	点検 + セット ボタンを同時に4秒以上押す (履歴の削除は 取消)		
簡単設定	フィルター寿命、運転モード優先、集中制御アドレス等の設定	点検 + 換気 ボタンを同時に4秒以上押す		自動復帰	設定中のリモコンが接続されている室内ユニットが停止
詳細設定	システムアドレス、室内ユニットアドレス、集中制御アドレス等の設定	点検 + 換気 + セット/取消 ボタンを同時に4秒以上押す	点検 + セット + 取消 ボタンを同時に4秒以上押す		
自動アドレス	ワイヤードリモコンからの指示による自動アドレス	点検 + タイマー時間 ▲ ボタンを同時に4秒以上押す		点検 ボタンを押す	全システムが停止
アドレス変更	室内ユニットアドレスの変更	点検 + タイマー時間 ▼ ボタンを同時に4秒以上押す			

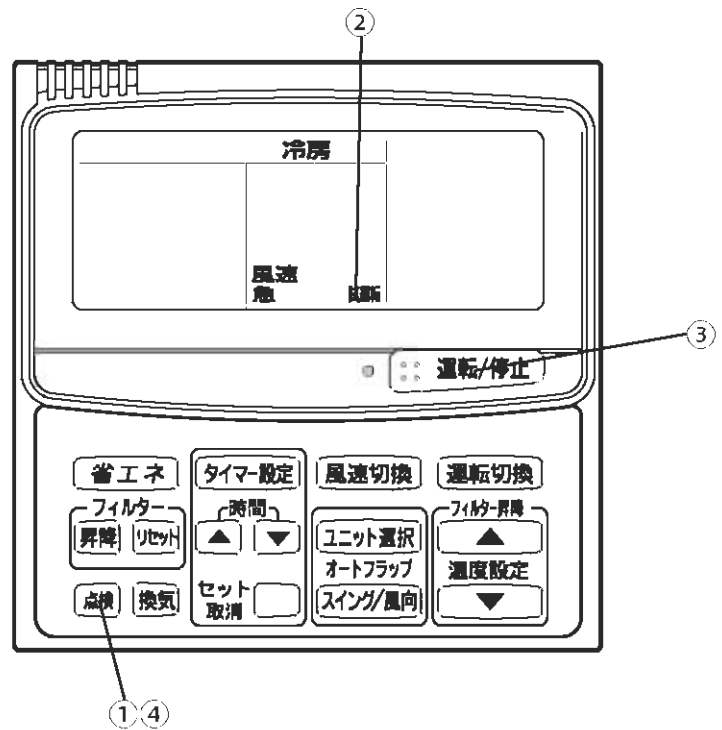


試運転機能

◎強制サーモON状態にて運転させます。

〈操作手順〉

- ① **点検** ボタンを4秒以上押し続けます。
- ② リモコンの液晶表示部に「試運転」が表示されます。(図-1)
- ③ 運転操作を行います。
- ④ **点検** ボタンを押すと通常のリモコンに戻ります。



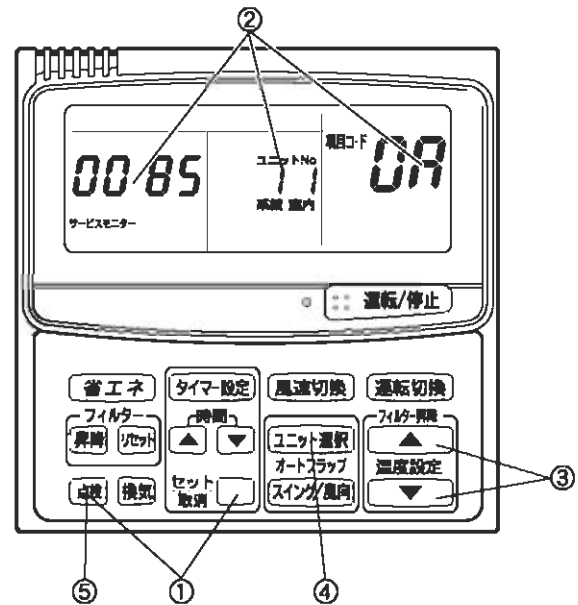
(図-1)

■センサー温度表示機能（運転・停止に関係なく表示します。）

② 下記の確認方法により、リモコン、室内ユニット、室外ユニットの各センサー温度をリモコンに表示します。

〈確認方法の手順〉

- ① **点検** + **セット/取消** ボタンを同時に4秒以上押しつづけます。(SH80Aは **点検** + **取消** ボタン)
- ② リモコンの液晶表示部に、ユニット No. X - X (親機 No.)、項目コードXX (センサーアドレス)、サービスモニター **00** XX (センサー温度)が表示されます。(右図参照)
- ③ 温度設定 **▲** / **▼** ボタンを押して項目コードをモニターしたいセンサーアドレスに変更します。(センサーアドレスとセンサの種類の間連については下記のセンサー温度対照表を参照してください。)
- ④ グループ制御の時は **ユニット選択** ボタンを押してモニターしたいユニットに変更します。
- ⑤ **点検** ボタンを押すと通常のリモコンに戻ります。



図：No.1-1ユニットの吐出温度
85°Cの場合の表示例

〈注意〉 ・ 接続されていないユニットの温度表示は、「-----」となります。

※ 通常運転中に、モニターモードに切替った場合、液晶表示が変わるのは図に示す部分のみです。
他の表示は通常運転中の表示のまま変わりません。

センサー温度対照表

室内ユニット側	
02	吸い込み温度
03	E1
04	E2
05	E3
06	吹き出し温度
07	吹き出し設定温度
08	室内ユニット電動弁開度

室外ユニット側				
1号機	2号機	3号機	4号機	
0A	2A	4A	6A	吐出温度1
0B	2B	4B	6B	吐出温度2
0C	2C	4C	6C	高圧センサー温度
0D	2D	4D	6D	熱交ガス1
0E	2E	4E	6E	熱交液1
0F	2F	4F	6F	熱交ガス2
10	30	50	70	熱交液2
11	31	51	71	外気温度
12	32	52	72	—
13	33	53	73	検査用
14	34	54	74	CT2
15	35	55	75	検査用
16	36	56	76	検査用
17	37	57	77	吐出温度3
18	38	58	78	CT3
19	39	59	79	検査用
1A	3A	5A	7A	検査用
1B	3B	5B	7B	熱交ガス3
1C	3C	5C	7C	熱交液3
1D	3D	5D	7D	低圧センサー温度
1E	3E	5E	7E	レシーバー温度
1F	3F	5F	7F	オイル1
20	40	60	80	オイル2
21	41	61	81	オイル3
22	42	62	82	検査用

[○:点灯 ☀:点滅 ●:消灯]

検出内容		ワイヤードリモコン表示	ワイヤレスリモコン受信部表示
天井パネル接続不良		< P09 >	
保護装置	室内ユニット保護	送風機保護サーモ	< P01 >
		フロートスイッチ	< P10 >
		ファンインバーター保護機能動作	< P12 >
		O2センサー動作	P14
	室外ユニット保護	圧縮機1 (INV) 吐出温度異常	P03
		高圧スイッチ	P04
		逆相 (欠相) 検知	P05
		DCCT, ACCT過電流 (圧縮機80Hz未満)	P16
		圧縮機2 (定速) 吐出温度異常	P17
		圧縮機3 (定速) 吐出温度異常	P18
室外送風機異常		P22	
	DCCT, ACCT過電流 (30Hz以上)	P26	
	圧縮機線欠相, DCCT不良などによる始動不良 (INVコンプ起動不良)	P29	
室内コントロール基板上の不揮発性メモリC (EEPROM) 不良		F29	運転ランプと タイマーランプが同時に点滅 運転 ● タイマー ☀ 暖房準備 ●
室外ユニット不揮発性メモリ (EEPROM) 異常		F31	運転ランプと タイマーランプが同時に点滅 運転 ☀ タイマー ☀ 暖房準備 ○
保護装置	過負荷電流検出	圧縮機2 (定速)	H11
		圧縮機3 (定速)	H21
	ロック電流検出	圧縮機2 (定速)	H12
		圧縮機3 (定速)	H22
	圧縮機ON時に電流検出なし	圧縮機1 (INV)	H03
		圧縮機2 (定速)	H13
		圧縮機3 (定速)	H23
	吐出温度センサー異常	圧縮機2 (定速)	H15
圧縮機3 (定速)		H25	
室外ユニット保護	低圧スイッチ	H06	
室外ユニット保護	HIC異常警報	H31	
オイル無し警報		H07	タイマーランプの点滅
オイル検知センサー接続不良	圧縮機1 (INV)	H08	運転 ● タイマー ☀ 暖房準備 ●
	圧縮機2 (定速)	H27	
	圧縮機3 (定速)	H28	
電磁接触器の溶着 (圧縮機OFF時に電流検出あり)			
自動バックアップ運転		点検のみ点滅	(表示の変化なし)

☀の警報表示の場合: 他の室内ユニットの運転に影響しません。

< >の警報表示の場合: 場合により、他の室内ユニットの運転に影響があります。

2. 室外コントロール基板上的LED表示

【 ○：点灯 ☀：点滅 ●：消灯 】

LED赤		表示内容
1	2	
○	○	電源投入後(自動アドレス中ではない)、自分の系統の室内ユニットと全く通信ができない。
(同時点灯)		
●	○	電源投入後(自動アドレス中ではない)、自分の系統の室内ユニットを1台以上認識しているが、室内ユニット台数が設定台数と一致していない。
(消灯)	(点灯)	
●	●	自動アドレス正常終了。(電源投入後〔自動アドレス中ではない〕、自分の系統で接続確認された室内ユニット台数と設定台数が一致し、定期通信を行っている。)
(同時消灯)		
☀	☀	自動アドレス中。
(交互点滅)		
☀	☀	自動アドレス時、室内ユニット台数が設定台数と一致していない。
(同時点滅)		
☀	☀	警報を表示 LED1がM回点滅後、LED2がN回点滅。これを繰り返す。 M=2回:P警報、3回:H警報、4回:E警報、5回:F警報、6回:L警報 N=警報番号の数 例) LED1が2回点滅後、LED2が17回点滅。これを繰り返す。 警報は“P17”となる。
(交互点滅)		